

Stance MAGAZINE #57



>>>> COVER CAR
LIBERTYWALK x MAZDA RX-7

>>>> CONTENTS
STANCE FLASH / NEW RIMS /
LOUD STANCE PARK

>>>> HEADLINE

KEEP THE STANCE

10年
突破記念
企画

- ・スタンスシーンを変えた10人のカリスマたち
- ・スタンスシーンを変えた10セレクト (SUSPENSIONS / WHEELS / ITEMS / STANCECARS)
- ・スタンスシーンの源流を創った男Dai氏 本誌初登場!

6

2023 JUN.

Stance #57 6 JUN 2023
スタンス・マガジン6月号
2023年6月10日発行(季刊2・5・8・11月10日発売)
発行人/宮崎有史 編集人/眞田裕司
発行所/株式会社文芸社 〒170-8427 東京都豊島区東池袋2-4-9
監文社主文センター 〒03-5697-0210 FAX03-5697-0211 内線 広告部について 03-5699-2057(第二編集部)

B
BRIDE SUPER SEAT
BRIDE CO.,LTD.
ブリッド株式会社
BRIDE®は、ブリッド株式会社の登録商標です。
〒476-0015 愛知県東海市東海町1丁目11番1号
TEL.(052)689-2611 FAX.(052)689-2612
※掲載製品の仕様・デザイン・価格等の変更及び
販売終了を予告なく行う場合がありますので、予めご了承ください。



ZETA IV VERIA



160cm以下のスリムで小柄なドライバー向けに
ぴったりと密着するタイトなホールド性を実現。
脇腹と太股のサイドサポートを30mmナロー化し、
ヒップポイントを15mm(最大で30mmに調整可)
高くして最適な着座ポジションを可能にした
ZETA IVのスマールチューンモデル、
ジータIVヴェリア、新発売。

ZETA IV VERIA

¥139,700(税込)

- ベースモデル:ZETA IV
- FRP製シルバーシェル
- ブラック(BRIDEロゴおよびステッチはピンクカラー)
- 難燃生地
- 保安基準適合モデル
- FIA規格取得モデル
- 日本製
- 着座センサー搭載(座面部)
※車種によっては、対応できない場合があります。
- 重量:約7.5kg(参考数値)

抗菌(除菌・脱臭)対応の安心仕様

車検もOK!



写真のモデルは、
ZETA IV VERIA・FRP製シルバーシェル・
ブラック(HAIVSF)です。

ブリッド&エディルプの最新カタログ、無料で差し上げます!
(ブリッド&エディルプ製品の最新カタログ)を無料で差し上げます。住所・氏名・年齢・電話番号・現在
お乗りの車種名・車種型式・雑誌名をご記入のうえ、ハガキにてブリッド株式会社カタログ請求係まで
お申し込みください。ファクス、ホームページからも請求できますので、どうぞ、お気軽にお申し込みください。
ブリッドの最新情報は、こちら! <http://bride-jp.com>

雑誌コード 05401-06



形状・素材・プリント。どこまでいく気だ？ブリッドの進化



ブリッドは、そんじよそらのバケットシート屋ではない。常に新しいことにチャレンジし、シートの未来を探求している。その証拠として、ここに4脚のシートをお見せしよう。形状を工夫し、小柄なドライバーに対応するもの。素材に再生系を選び、SDGsに貢献するもの。プリントに人気キャラを選び、その再現性をMAXに高めるもの。こうしてブリッドは、進化の歩みを加速させる！

source:ブリッド 052-689-2611 <https://bride-jp.com>
photo: Ryota Sato text: Akio Sato (rsf)

ブリッドの商品開発ベースが止まらない。前号の本誌では新発売となる赤のエディルP054V、カモフラ柄のユーゴリスト&ユーゴリストMX(クロス)を詳細レポート。同時に今後発売予定のストリームスコースト、ジータIVヴェリアのスクープ記事まで載せておいた。『まあ、春先は新製品発表の時期だからこっぴどく発表しただけ、これからはひと思つてしまふ……なんて、甘い見通しを持っていたのは、ウチの編集部だけ！なんとブリッドは、息継ぎナシで次なる新製品をこの5月から市場に投入してくる。

ジータIVヴェリオ

- 13万9700円(税込)
- カラー>>ブラック(BRIDEロゴはホワイト、Verioロゴはグレー)
- FRP製シルバーシェル
- 本体重量>>約7.5kg
- 日本製
- 保安基準適合、FIA規格取得モデル
- 難燃素材

ベースとなるのは、スタンダードなフルバケット「ジータIV」(2脚並べた写真の左側)。細身な方や小柄な方への最適ホールド性 & ヒップポイントに近づけるべく、サイドサポートを片側15mmずつ狭く、座面の高さを15~30mmほど高くできるようにチューニングしたモデルだ。ブリッドでは過去、ジータIVタイプSヴェリアの名称で同様のコンセプトの製品を販売したことがあるが、それは限定モデルだったため、残念ながら購入できなかった方もいたと。今回のジータIVヴェリオは「限定」ではないので、安心してお求めいただける。

ジータIVヴェリア

- 13万9700円(税込)
- カラー>>ブラック(BRIDEロゴ/ステッチはピンク)
- FRP製シルバーシェル
- 本体重量>>約7.5kg
- 日本製
- 保安基準適合、FIA規格取得モデル
- 難燃素材

前号でうっすら紹介させていただいた「ジータIVヴェリア」は、4月3日より受注を開始。このようなシートの登場をみんな待っていたのか、受注開始と同時にかなりの反響を呼んだそう。こちらもジータIVをベースに、サイドサポートを片側15mm、合計30mmほどタイトにチューン。ヒップポイントは15~30mmのアップが可能。ピンクのBRIDEロゴとサイドを彩るステッチが、ほんのリキュートを醸し出す♡

その製品とは「ジータIVヴェリオ」だ。これ、この4月に出版したばかりの「ジータIVヴェリア」と同じく、小柄なドライバーに向けた本格バケットシートとなる。ヴェリオとヴェリア、最大の違いはステッチ関係の色だ。女性ドライバーを意識したヴェリアにはピンクのロゴ&ステッチを使ったものの、「それだと男性は使いにくいかも……」の声をすぐさまピックアップ。チューニング仕様を示すVerioロゴの採用と同時に、LO

WMAXロゴを廃止。ヘッドレスト周辺の見た目をスッキリとさせてきた。これならポップな印象が薄まり、今まで使っていたブリッドシートと並べても変化の量が少ないから、車内のバランスがとりやすいに違いない。このほかにもブリッドの技術力を示す素材とプリントのシートがあるので、参考出品としてここに紹介しておきたい。とにかくブリッドの進化は、2023年も過激かつ華麗に続く！



ユーロスターIIレーシングミク2022Ver.

※すでに販売は終了しております。1月の東京オートサロン・ブリッドブースで、何を隠そう最大の注目を集めたのが「ユーロスターIIレーシングミク2022Ver.」！初音ミクGTプロジェクトを展開する株式会社グッドスマイルカンパニーとブリッドがライセンス契約を結び、ミクにちなんで限定39(ミク)脚販売したところ、希望者殺到で即完売したそう。ミク様の原画の色を忠実に再現するために、白いPVCレザー生地を使用。おかげで黒い生地を使うよりも発色のよい仕上がりに。また、背面両サイドにあるファスナーの左右で絵柄がズレないように、ブリッドの職人チームが細心の注意で張り合わせる技術力も見逃せないのだ！なお、ブリッドではコラボ第2弾も計画中。次は個数限定をしない予定だ。



ストリームS試作モデル

(一部西陣織採用)



「まだ試作の段階です」というストリームSベースのシートも、チラッと見せていただいた。ストロングポイントはSDGsに配慮している点だ。ワインレッドのアウトラインやブラックのサイドサポート&シートポケットなどに使われているのは、リサイクルPETボトル繊維で織られた西陣織の生地。西陣織と聞けば、なんだか格調高い伝統工芸品を思い浮かべるが、伝統と環境の持続可能性を創造するべく先端技術を取り入れ、時代にマッチした製品の開発にも余念がないのだとか。その先進性とブリッドの技術が合体したとなれば、これはもうヤバい！か言葉が出ない！